

小・中学校教育の充実

努力事項	具現化のための取組
<p>1 主体的・協働的な学びを引き出す指導計画の改善と教材研究の充実</p> <p>2 基礎的・基本的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等を育む授業の工夫</p> <p>3 個に応じた多様な指導方法及び指導体制の工夫改善</p> <p>4 目標に準拠した評価の工夫改善</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 指導のねらいや内容等を明確にした指導計画の改善 <ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラム・マネジメントを活用した指導計画の改善 ・各教科等，学年相互間の関連及び小・中学校間の連携を図り，系統的，発展的な指導を明確にした指導計画の改善 ・自ら課題を設定し，他者と協働するなどして課題を解決する学習の充実に向けた指導計画の工夫 ・教育課程を適切に実施するための授業時数の確保 ○ 効果的な指導を行うための教材研究の充実及び教材開発 <ul style="list-style-type: none"> ・指導内容のまとめ方や重点の置き方の工夫 ・地域の素材などを積極的に活用した魅力ある教材の開発 ○ 言語活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて資料を活用し，自分の考えを話したり書いたりする活動の充実 ・自分の考えをもち，他者の考えとの共通点や相違点を捉え，考えを深めていく活動の工夫 ・集めた情報を整理・分析し，論理的にまとめて表現する活動の工夫 ・学校図書館の活用や言語環境の整備 ○ 体験的・問題解決的な学習の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・知識・技能の確実な習得を図るための体験的な学習や繰り返し学習の充実 ・児童生徒による課題発見・解決の過程の重視 ・他者との協働により考えを広げ深める学習場面の充実 ○ 学習意欲を高める指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・学習課題や発問の工夫 ・日常生活や社会生活と結び付けた学習内容の工夫 ・学ぶ楽しさや成就感，驚き，感動等が実感できる指導の工夫 ・児童生徒が学習の見通しをもって主体的に取り組み，身に付けた力を振り返る学習過程の工夫 ○ 学習形態，指導体制の工夫と地域の教材や学習環境の積極的な活用 <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の個性を生かし，主体的な学習を促すためのティーム・ティーチングや少人数指導等の充実 ・教師の専門性や得意分野を生かした教科担任制の積極的な導入 ・中学校における学年縦割り授業担当などの指導体制の工夫 ・地域の教育力を生かした指導の工夫 ・学習情報センターとしての学校図書館の活用 ・ICTの効果的な活用と情報活用能力を高める指導方法の工夫改善 ○ 児童生徒一人一人の自己実現を図る評価の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・多面的・継続的・客観的な学習状況等の評価 ・児童生徒による自己評価や相互評価等の工夫改善 ・学習過程における評価の工夫 ・一人一人のよさや可能性を伸ばす評価の工夫 ○ 指導と評価の一体化 <ul style="list-style-type: none"> ・R P D C Aサイクルを生かした指導方法の工夫改善 ・学習指導要領の趣旨を踏まえた評価計画の作成 ・研修及び授業研究の充実（校内相互授業参観及び協議，校種間交流による授業参観・情報交換等）

小学校教育の充実（教科）

教科	努力事項（具現化のための取組）
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 伝えたい事柄や根拠を明確にして自分の考えを表現する力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 付けたい力を明確にし、言語活動を適切に位置付けた授業の充実 ・ 自分や相手の立場・意見と根拠とを結び付けながら話し合う指導の充実 ・ 相手や目的、意図に応じて、自分の考えや根拠を明確にして書く指導の充実 ・ 場面についての描写や登場人物の行動及び心情を、複数の叙述を関連付けて捉える指導の充実 ・ 国語辞典を活用するなどして言葉への興味を広げ、表現したり理解したりするために必要な語句を増やす指導の工夫 ・ 目標、内容の系統性・重点を明確にした年間指導計画の作成や学習指導に生かす評価の工夫 ・ 授業と読書指導との関連を積極的に図ることによる読書の質的・量的な充実
社会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 習得した知識、概念や技能を活用する力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 作業的、体験的な学習や予想を立て、見直しをもって行う問題解決的な学習の一層の充実 ・ 児童の気付きや疑問を生かした学習問題づくりの工夫 ・ 考えたことを自分の言葉でまとめ伝え合うことにより、お互いの考えを深めていく言語活動の充実 ・ 学年の目標に応じた、各種資料を効果的に活用する力の育成（地図や地球儀、年表、統計資料等の活用等） ・ 目標を実現する単元計画、評価規準の改善及び教材・教具等の整備 ・ 地域教材の作成・活用（「輝く茨城の先人たち」等）と地域の人材の効果的な活用 ・ 他教科等との関連を踏まえた、地域社会の伝統や文化、産業等に対する誇りと愛情を育てる指導の充実 ※県内全小学校HPにおける「地域自慢」コンテンツの作成及び発信
算数	<ul style="list-style-type: none"> ○ 知識・技能の確実な定着と数学的な思考力・判断力・表現力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教材研究の充実による数学的活動を重視した基礎・基本の確実な定着 ・ 既習内容等を基に見直しをもち、論理的に考え、言葉、数、式、図、表、グラフなどを用いて、それらに関連付けて説明し伝え合う学習活動の充実 ・ 基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし、既習の内容と結びつけ統合的に考えたり、そのことを基に発展的に考えたりする学習活動の設定 ・ 算数のよさに気付き、算数の学習を生活や学習に活用できるような学習活動の工夫 ・ 学習のねらいの明確化とまとめの充実及び指導と評価の一体化（評価規準の見直し） ・ 適用練習や振り返りの場の確保及び児童のつまづきの原因を把握し指導する場の設定、評価問題の工夫改善
理科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 問題解決の活動を通して実感を伴った理解を深める指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 科学的な体験や自然体験の充実及び、理科を学ぶことの意義や有用性を実感する学習の充実 ・ 学習内容の系統性を重視し、問題解決の能力を育てる授業づくりの推進 ・ 児童が主体的に予想や仮説を設定したり、観察や実験の計画を立てたりする学習場面の設定 ・ 自分の考えをもって話し合い活動に参加し、多様な視点から考えを見直す学習場面の設定 ・ 楽しく安全に学ぶための理科室等の整備や事故防止に向けた指導の徹底 ・ 高学年における教科担任制の実施、各種研修会への参加、専門的な知識をもつ地域人材等の活用
生活	<ul style="list-style-type: none"> ○ 幼児期の学びの特性を踏まえ、体験活動と表現活動を通して、気付きの質を高める指導の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児教育や第3学年以降の学習との接続を踏まえ、学校や地域の特色、児童の実態等に応じた2年間を見通した年間指導計画の工夫及び単元配列一覧表の作成 ・ スタートカリキュラム スタートブック（国立教育政策研究所 平成27年1月）を活用した幼児期の学びの芽生えを自覚的な学びへとつなぐ入学当初の指導の工夫や合科的な指導の充実 ・ 豊かな体験活動と必然性のある表現活動の相互作用を生かした気付きの質を高める指導の工夫 ・ 自然の不思議さや面白さを実感する活動、生命の尊さを実感できる継続的な動植物の飼育・栽培活動、安全な生活に関する学習の充実 ・ 学習活動における具体的な児童の姿で記述された評価規準の作成と的確な評価方法や評価場面の設定と位置付け
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ○ 思いや意図をもって表現したり、味わって聴いたりする力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 楽しく音楽にかかわりながら音楽活動の基礎的な能力を身に付けられる題材構成の工夫 ・ 音楽に対する感性を高め、思考・判断し、表現する一連の学習過程の充実 ・ 音楽の仕組みを生かして、音を音楽へと構成していく力を高める音楽づくりの指導の充実 ・ 言語活動等を適切に取り入れ、児童の音楽表現や鑑賞の学習の質を高める協働的な学習の充実
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> ○ 感じ取る力、自分なりのイメージをもつ力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 目標、各領域、〔共通事項〕、材料や用具の視点から設定した題材の工夫 ・ 児童一人一人が自分なりのイメージを基に、材料や用具を十分に用いながら、様々な表し方を工夫したり製作の手順を考えたりすることのできる学習活動の充実 ・ 感じ取ったことを「話す」、「聞く」、「話し合う」などの言語活動を適切に位置付けた指導の充実 ・ 表現と鑑賞を関連付けた指導の工夫 ・ 児童の学習過程を適切に把握し、指導との一体化を図った評価の工夫 ・ 児童が思考・判断しながら活動することができる学習環境の整備

教科	努力事項（具現化のための取組）
家庭	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家族の一員として、生活をよりよくしようとする実践的な態度の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 2年間を見通した指導計画及び学校や児童の実態を踏まえた題材構成の工夫 ・ 消費者教育、環境教育、食に関する指導等の関連を考慮した指導計画の工夫 ・ 家族の一員として、家庭生活を大切にしている心情を育む活動の充実 ・ 日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるための実践的・体験的な活動の工夫 ・ 実生活と関連を図った問題解決的な学習の充実 ・ 学習指導の改善と充実に生かす評価の工夫 ・ 安全・衛生に留意した用具の手入れや保管
体育	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習内容の明確化を図り、発達の段階や系統性を踏まえた体育指導の工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習のねらいを明確にし、「できること、分かること、かかわること」をバランスよく組み込み、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図る体育授業の実践（「学校体育指導資料」の活用） ・ いつ（どの学年で）、何を（どんな力を）、どのようにして（どんな方法で）身に付けさせるのかを明確にした年間指導計画の作成及び修正 ・ 低・中・高学年それぞれ2年間を見通した指導と評価の計画の作成 ・ 体づくり運動のより一層の充実（低・中学年「多様な動きをつくる運動（遊び）」の充実） ○ 実践に結びつく知識の習得とそれらを活用して考える場を重視した保健学習の工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・ 思考力、判断力等を育成するための多様な指導方法の工夫（身近な日常生活の体験や事例などを用いた話し合い、ブレインストーミング、応急手当などの実習等）、専門性を有する教職員等の参加協力 ・ 「保健教育実践事例集（改訂版）」、「『生きる力』を育む小学校保健教育の手引き」、「性に関する指導の手引き」の活用
外国語活動	<ul style="list-style-type: none"> ○ 外国語活動の充実を図り、中学校外国語科と円滑に接続するための指導の工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・ 外国語活動中核教員及び外国語活動推進リーダー教師を中心とした、校内研修の充実による教員の英語力及び指導力の向上 <ul style="list-style-type: none"> （小学校外国語活動推進事業「小学校教員の外国語教育指導力向上研修」H26～H31） （小学校外国語活動推進事業「小学校教員の英語力等向上研修」H26～H30）（「Hi.friendsPlus」「Hi.friendsStory Books」の活用 文部科学省） ・ 「外国語活動教材（Hi.friends!）」等をベースに、他教科等との関連や中学校との系統性や継続性を重視した年間指導計画や指導案等の作成 <ul style="list-style-type: none"> （文部科学省HP「外国語教育」補助教材、授業実践事例映像資料等の活用） ・ 外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませ、コミュニケーション能力の素地を養う指導の工夫 <ul style="list-style-type: none"> （小学校共に学ぶ英語推進事業「英語C.D.児童用ワークシート、教員用指導法解説本」の活用H28～） ・ 中学校区内等の小学校間連携及び小中連携の推進 <ul style="list-style-type: none"> （小学校外国語活動推進事業「小学校教員の外国語教育指導力向上研修」H26～H31） ・ 活動のねらいを踏まえ、児童のよい点、意欲や態度、進捗の状況を捉えた評価の蓄積と活用 <ul style="list-style-type: none"> （文部科学省HP「外国語教育」の活用）

総合的な学習の時間		重点「探究的な学習としての充実」	小・中学校
努力事項	具現化のための取組		
1 指導計画の改善充実 2 横断的・総合的な学習や探究的な学習、自己の生き方を考える学習としての充実 3 指導に生かす評価の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域や学校、児童の実態や特性を踏まえた全体計画及び年間指導計画の見直し及び改善 <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合的な学習の時間の目標を踏まえ、各学校で定める目標及び内容、育てようとする資質や能力及び態度を明確にした全体計画 ・ 各教科等及び学年間の関連やつながり、学校段階間の連携、地域との連携を重視した年間指導計画 ○ 活用する力を高める学習としての充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童生徒の主体性を生かし、探究的な学習とするための学習過程（課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現）の工夫 ・ 他者と協同して課題を解決する学習活動の重視 ○ 体験活動と言語活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童生徒の発達特性を踏まえ、目標や内容に沿った適切かつ効果的な体験活動の工夫 ・ 体験したことや収集した情報を整理したり、分析したりして、思考することを重視した活動の充実 ○ 指導体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 校内の指導体制の整備及び保護者、地域の人々、専門家などの外部人材の積極的な活用 ・ 学校図書館の活用、他の学校との連携、社会教育施設や各種団体との連携、地域の教材や学習環境の積極的な活用 ○ 一人一人の児童生徒が身に付けた力の適切な評価 <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合的な学習の時間の目標を踏まえ、各学校で具体的に定めた目標や内容に基づいた適切な評価の観点及び評価規準の見直し ・ 学習状況の適切な評価及び評価方法の工夫 ・ 指導計画及び学習指導の改善に生きる評価の工夫 		

中学校教育の充実（教科）

国語 重点「事柄や根拠を明確にして自分の考えを表現する力の育成」 中学校

努力事項	具現化のための取組
1 国語を尊重する態度の育成 2 社会生活に必要な言語能力の確実な育成 3 日常的な読書活動の推進 4 確実に言語能力を育成するための評価の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ○ 言語文化と国語に対する関心や認識を深める指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 古典に親しみ、我が国に伝わる言語文化についての関心を広げたり深めたりする学習の充実 ・ 言葉の豊かさ、面白さに目を向け、進んで語彙を広げようとする態度を育成する指導の充実 ○ 思考力や想像力を養い、国語の力を調和的に育てる言語活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 課題解決的な言語活動を適切に位置付けた授業づくりの充実（目的をもった言語活動により、複数の資料から適切な情報を得て関連付けたり、根拠を吟味して自分の考えを表現したりする力等を高める） ・ 文字を整えて速く書くなど、社会生活に役立てるための書写指導の充実 ○ 自分の読書活動を豊かにしようとする態度を育む指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業との関連付けや生徒相互の交流を生かした読書指導の工夫 ○ 年間の単元評価重点一覧表の作成と学習指導に生かす評価の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・ 目標、内容の系統性・重点を明確にした年間指導計画の作成や学習指導に生かす評価の工夫

社会 重点「習得した知識、概念や技能を活用する力や課題を探究する力の育成」 中学校

努力事項	具現化のための取組
1 3年間を見通した指導計画の改善 2 社会的な思考力・判断力・表現力を育成するための授業改善 3 活用する力や探究する力を引き出すための評価の改善	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主体的に課題を解決する能力を培う指導計画の改善 <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校社会科の内容及び各分野相互の関連を図った指導計画の改善、教材・教具等の整備 ・ 地域の素材や人材を生かした教材の開発と活用 ○ 社会的事象に関する基礎的・基本的な知識、概念や技能を確実に習得させ、それらを活用する力や課題を探究する力を育てる学習過程の改善 <ul style="list-style-type: none"> ・ 予想を立て、見通しをもって行う問題解決的な学習の充実 ・ 習得すべき知識、概念や技能の明確化と学習内容の構造化 ・ 社会的事象との出会わせ方と思考を促す学習課題の工夫 ・ 社会的事象の意味、意義を解釈する学習や事象間の関連を説明する学習、意見交換や議論など、言語活動にかかわる学習の充実 ・ 社会の変化に対応した法や金融、消費者行政などに関する学習活動の充実 ・ よりよい社会の形成に自ら参画する資質や能力の育成の重視 ・ 我が国の国土や歴史に対する理解と愛情を深める学習の充実 ○ 評価規準の見直しと評価方法の改善 <ul style="list-style-type: none"> ・ 指導と評価の一体化を図るための多面的・継続的な評価の充実 ・ 学習のねらいに即した自己評価、相互評価の工夫、評価問題の作成

数学 重点「知識・技能の確実な定着と数学的な思考力・判断力・表現力の育成」 中学校

努力事項	具現化のための取組
1 教材研究の充実及び指導計画の改善 2 数学のよさが実感できる授業展開の工夫改善 3 数学が好きになる指導方法の工夫改善 4 知識・技能の確実な定着と数学的な思考力・判断力・表現力を育成するための指導と評価の改善	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数学の本質に迫る教材研究の充実と生徒の実態に応じた指導計画の改善 <ul style="list-style-type: none"> ・ 数学的活動の重視と補充的・発展的な学習機会及び学び直しの機会の設定 ・ 各領域における教材研究の充実及び付けたい力の明確化と指導内容の焦点化 ○ 簡潔・明瞭・的確等の数学のよさが実感できる授業展開の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・ 既習内容等を基に見通しをもち、論理的に考え、言葉、数、式、図、表、グラフなどを関連付けて説明し伝え合う学習活動の充実 ・ 数学のよさを実感し、数学を活用して粘り強く考え、生活や学習に生かすことができるような学習活動の工夫 ○ 数学的活動の楽しさや充実感が味わえる指導方法の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・ 既習の内容を基にして、数量や図形などの性質を見いだし、統合的・発展的に考察する学習活動の設定 ・ 生徒が意欲的に取り組む課題の工夫及び個に応じた指導の充実 ○ 指導と評価の一体化を図る授業展開の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 実態把握に基づき、目標及び評価規準を適切に定め、ねらいと活動、評価が繋がる授業展開の充実 ・ 適用練習や振り返りの場の確保及び生徒のつまずきの原因を把握し指導する場の設定、評価問題の工夫改善

理 科 重点 「自然や科学への興味・関心の向上, 科学的な見方や考え方の育成」 中学校	
努 力 事 項	具 現 化 の た め の 取 組
<p>1 自然や科学への興味・関心を高める授業の充実</p> <p>2 科学的な見方や考え方を育成する指導方法の工夫改善</p> <p>3 一人一人のよさや可能性を伸ばす評価の工夫</p> <p>4 楽しく安全に学ぶための学習環境の整備と管理</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学ぶことの楽しさ、意義や有用性を実感する理科学習の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ものづくりや自然観察などの直接体験、探究的な活動の重視 ・県作成「中学校理科新教材」の活用と地域素材の教材化 ・博物館等との連携・協力による科学的な体験の充実 ○ 問題解決の能力を高め科学的に探究する学習の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校との接続、学習内容の系統性を踏まえた指導計画の作成 ・予想や仮説を検証するための観察・実験を計画する学習活動の重視 ・観察や実験の結果を定量的に記録したり処理したりして、多様な視点から結果を振り返り分析・解釈する学習活動の充実 ○ 指導と評価の一体化、学習指導の改善に結び付く評価 <ul style="list-style-type: none"> ・学習過程を重視し、学習意欲の向上につながる評価の工夫 ○ 予備実験や事前調査の実施による安全指導と事故防止 <ul style="list-style-type: none"> ・「立って実験操作を行う」「保護眼鏡を着用する」「有毒な気体が発生する実験では十分換気する」など安全に実験を行う指導の徹底 ・予備実験の実施及び安全な野外活動のための事前実地調査の実施 ・薬品受払簿による薬品の適正な管理と廃棄物の適正な処理

音 楽 重点 「創意工夫して表現する力・味わって聴く力の育成」 中学校	
努 力 事 項	具 現 化 の た め の 取 組
<p>1 指導計画の改善</p> <p>2 多様な音や音楽を感じ取り、創意工夫して表現したり味わって聴いたりする力の育成</p> <p>3 我が国の音楽文化に関する指導の充実</p> <p>4 指導に生かす評価の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 題材の指導計画の改善 <ul style="list-style-type: none"> ・〔共通事項〕をよりどころとして、表現と鑑賞の相互関連及び歌唱、器楽、創作の相互関連を図った題材の指導計画の改善 ・表現及び鑑賞領域の各活動のバランスを考慮した題材構成の工夫 ○ 感性を高め、思考・判断し表現する一連の学習過程の重視 <ul style="list-style-type: none"> ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きによって生み出す特質や雰囲気を感じ取る力を育む指導の工夫 ・音を音楽へと構成していく体験を重視した創作の指導の充実 ・言語活動等を適切に取り入れ、生徒の音楽表現や鑑賞の学習の質を高める協働的な学習の充実 ・学習のねらいに即した学習形態の工夫 ○ 我が国や郷土の伝統音楽に関する指導の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・和楽器及び伝統的な歌唱等の指導の工夫 ・音楽をその背景となる文化・歴史と関連付けた鑑賞の指導の充実 ○ 題材のねらいを踏まえた適切な評価規準の設定 <ul style="list-style-type: none"> ・学習のねらいの明確化と学習意欲の向上につながる評価の工夫

美 術 重点 「感じ取る力、自分なりのイメージをもつ力の育成」 中学校	
努 力 事 項	具 現 化 の た め の 取 組
<p>1 個性を生かした創造的な活動の充実</p> <p>2 〔共通事項〕を適切に位置付けた表現や鑑賞の学習活動の充実</p> <p>3 一人一人の資質や能力を育成する評価の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒の発達の段階や興味・関心を生かした題材及び指導計画の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・育成する資質や能力を明確にした題材の設定 ・題材相互の内容や他教科等との関連を図った系統的な題材の配列及び内容の充実 ・表現と鑑賞を関連付けた題材の開発と指導計画の工夫 ○ 形や色彩などに対する豊かな感覚を働かせる表現活動や鑑賞活動の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・形や色彩、材料、光などの性質や感情の効果を生かして、発想や構想をしたり、創意工夫して表したりすることができる表現活動の工夫 ・形や色彩、材料、光などから受ける感情に注目したり、全体のイメージを基にしたりして感じ取り味わうことができる鑑賞活動の工夫 ○ 生徒の学習過程を適切に把握し、指導との一体化を図った評価の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・学習のねらいの明確化と評価規準の見直し、評価方法の工夫改善

確かな学力を育む教育の推進

保健体育 重点 「生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の育成」 「生涯を通じて健康を適切に管理し改善していく資質や能力の育成」 中学校	
努力事項	具現化のための取組
1 指導計画の改善・充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒の発達の段階や系統性を踏まえた指導計画の改善 <ul style="list-style-type: none"> ・運動の特性に触れる楽しさを味わわせ、基礎的・基本的な内容の習得を図る単元計画の工夫改善 ○ 生徒の豊かな学びを保証する学習指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・学習のねらいを明確にし「できること、分かること、多様にかかわること」をバランスよく組み込んだ体育学習の展開（「学校体育指導資料集」の活用） ○ 各種の運動を通して、自ら体力を高める学習の工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・単元として扱う体づくり運動の内容の改善・充実 ・学習の結果として体力の向上を図る授業の展開 ○ 実践に結びつく知識の習得とそれらを活用して積極的に考え活動する場面を重視した保健学習の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・課題学習や実験・実習等を取り入れた体験的な保健学習の実践（「保健教育実践事例集（改訂版）」、「生きる力」を育む中学校保健教育の手引き」、「性に関する指導の手引き」の活用） ・地域の人材活用や専門知識をもつ教職員等とのチーム・ティーチングの工夫
2 学習内容の明確化	
3 体力向上を図る授業展開	
4 思考力・判断力を育成する保健学習	

技術・家庭 重点 「生活や社会における課題を解決する能力の育成」 中学校	
努力事項	具現化のための取組
1 3年間を見通した指導計画の改善	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭や地域社会とのつながりを意識した題材構成の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・生活の向上と家庭や地域社会における実践につながる題材構成の工夫 ・情報教育、消費者教育、環境教育、食に関する指導等との関連を考慮した指導計画の工夫 ○ 実感を伴った理解を深める実践的・体験的な学習活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ものづくりを支える能力を育成するための学習活動の充実 ○ 生活を工夫し創造する能力を育むための学習活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・生活や社会における課題の解決に主体的に取り組む問題解決的な学習の充実 ・生徒の思考を促す発問の工夫 ・言葉や図表、概念などを用いて考えたり説明したりするなどの学習活動の充実 ○ 目標に準拠した評価の工夫・改善 <ul style="list-style-type: none"> ・指導目標を明確にした評価規準の設定 ・自己評価や相互評価の具体的な実施時期や内容についての工夫 ○ 実習室等の環境の整備と管理、安全指導の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・題材に関する資料や模型等の掲示の工夫 ・教材整備指針に基づいた教材の計画的な整備と定期的な点検及び保守
2 生活や社会の課題を解決する能力と実践的な態度の育成	
3 学習指導の改善と充実に生かす評価の工夫	
4 学習意欲や学習効果を高める学習環境の整備と事故防止	

外国語（英語） 重点 「4技能の総合的な育成」 中学校	
努力事項	具現化のための取組
1 小学校、高等学校との接続を図った指導計画の作成と指導の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校、高等学校と円滑に接続するための指導の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校、高等学校との系統性や継続性を重視した年間指導計画の作成と指導の工夫（英語教育推進リーダー、外国語中核教員、英語教員リーダーの活用H26～） ・中学校区内等の小中高連携の推進（小学校外国語活動推進事業「小学校教員の外国語教育指導力向上研修」H26～H31）（英語教員リーダー育成事業「専門指導員による授業公開」H26～） ○ 4技能を総合的に育成する指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・実際に言語を使用して、互いの考えや気持ちを伝え合うなどの知識・技能を活用する活動の充実（「ロジカル・トーキングの手引き」の活用） ・即興的な表現力を育む指導の工夫改善及び充実（英語コミュニケーション能力育成事業「英語インタラクティブフォーラム」H11～） ○ 一人一人の生徒の能力を伸ばす指導と評価の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒に身に付けさせたい力の明確化、力を身に付けるための方法と評価をバックワードデザインを踏まえ具現化（中学校英語力向上事業「英語力アップサポート」H29～） ・指導と評価の一体化を目指した「CAN-DOリスト」の形での学習到達目標の活用及び達成状況の把握等による見直し ・各題材の目標と単位時間ごとのねらい及び評価規準を明確にした評価の充実 ・生徒が学習の成果を実感し、学習への意欲を高められるような評価の工夫（パフォーマンス・テスト等の活用） ・評価結果を基にした個に応じた補充的な学習や発展的な学習の充実
2 4技能を総合的に育成する指導の充実	
3 指導に生かす評価の充実	